

令和2年11月5日

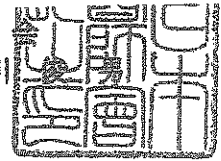
会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

2020年度医師主導による医療機器開発・デジタル技術活用に向けた
ニーズ創出・事業化支援セミナーについて

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
参加ご希望の方は直接11月13日までにお申し込みください。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師
会長 中川



日本医師会

「医師主導による医療機器開発・デジタル技術活用に向けた
ニーズ創出・事業化支援セミナー」について
(後援名義使用及びご協力依頼)

平素は、日本医師会が行う会務にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

わが国の超高齢化社会における持続可能な医療提供体制の維持にあたっては、医師等の人的資源の確保はいうまでもなく、革新的技術による医療機器等の開発・普及による質の高い治療技術の導入が必要です。

医療機器は医療現場における医師のニーズに基づくアイデアから生まれることが多いものの、日常診療に忙殺されている多くの臨床医は、自ら医療機器の開発や事業化に携わることが困難であるといわれております。

そのため、様々なアイデアを持つ医師と機器の開発を担う事業者とが信頼関係に基づき、緊密に連携しながら機器開発を進めていくことが重要であると認識しています。

そこで、日本医師会では、特に臨床ニーズやアイデアの創出を図るべく、医師主導による医療機器開発・デジタル技術活用に向けたニーズ創出・事業化支援セミナー（以下、「本セミナー」という。）を開催することとしました。本セミナーでは、医師会員を中心に非会員、工学系研究者、弁理士会、及び自治体等にも参加を呼びかけて、わが国の医療機器開発の促進に向けた方策とあり方について識者を交えて展望する予定です。

(別添)・「医師主導による医療機器開発・デジタル技術活用に向けたニーズ
創出・事業化セミナー」開催プログラム

- ・事業計画書
- ・定款及び役員名簿
- ・収支予算

問い合わせ先：日医総研 医療機器開発支援窓口 吉田
電話：03-8942-6475
E-mail：supportdesk@jmamdc.med.or.jp

医師主導による医療機器開発・デジタル技術活用に向けた ニーズ創出・事業化支援セミナー（2020年度 第1回）

本セミナーは、2020年度経済産業省委託事業「地域企業イノベーション支援事業」として実施しています。

開催プログラム

オンラインセミナー 「withコロナ時代の医療機関の課題解決の取組」

開会挨拶 経済産業省 関東経済産業局 局長 濱野 幸一

1. 医師による講演【新型コロナウイルス感染症下における医療の対応について】

講演Ⅰ 東京都医師会 副会長 角田 徹

講演Ⅱ 神奈川県内科医学会学術部長、
聖マリアンナ医科大学臨床教授、松葉医院 院長 松葉 育郎

講演Ⅲ 目黒みらい内科クリニック 院長 太田 啓介

2. 企業からのデジタル技術ソリューション紹介

企業Ⅰ Ubie株式会社 共同代表取締役・医師 阿部 吉倫

企業Ⅱ 株式会社CureApp 最高医療責任者 谷川 朋幸

企業Ⅲ 株式会社PREVENT 代表取締役 萩原 悠太

3. 総括 日本医師会 常任理事 羽鳥 裕

閉会挨拶 日本医師会 常任理事 羽鳥 裕 (敬称略)

本事業は、新型コロナウイルス感染症下の医療機関において、関係者による現状、課題や対応、事例等をセミナー等を通じ発信することで、医療機関の課題解決方法を探るとともに、企業等の素材技術・要素技術・デジタル技術の活用のヒントや、医療機関と連携した新たな取組の促進の契機となることを目的としています。

第1回は、新型コロナウイルス感染症下の現状等や対策の取組などについて、医師の方々からのご講演を踏まえ、新たな課題解決の手法として注目される、ヘルスケア分野の製品・サービス向けのAIやモバイルアプリ、IoT等のデジタル技術を活用したソリューションについて、企業の方々からご紹介していただきます。

日時 2020年 11月19日 (木) 18:00~20:15

* 申込み締め切り11月13日 (金) 12時

参加者 定員：150名 (参加費：無料)

医療機器開発・デジタル技術に関心をお持ちの医師、医療機関・医療関連職種、
大学・研究機関、製販企業、ものづくり企業、行政・支援機関の方

主催 日本医師会
経済産業省関東経済産業局

後援 (予定を含む)：厚生労働省、特許庁、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)、公益財団法人医療機器センター、
日本弁理士会、一般社団法人日本医療機器産業連合会、東京都医師会、神奈川県医師会、埼玉県医師会、千葉県医師会、
茨城県医師会、栃木県医師会、群馬県医師会、長野県医師会、新潟県医師会、山梨県医師会
委託事業管理機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
担当事務局：日本医療機器開発機構、新社会システム総合研究所、日本医師会総合政策研究機構 (日医総研)

セミナー先着
150名
参加費：無料

参加申込方法

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



以下の登録フォームからお申し込みください。

WEB : <http://jmamdc.med.or.jp/>

オンラインセミナーのため、お手数ですがWEBでの登録をお願いします。
* 日本医師会HP (医師主導による医療機器の開発・事業化支援事業ページ)



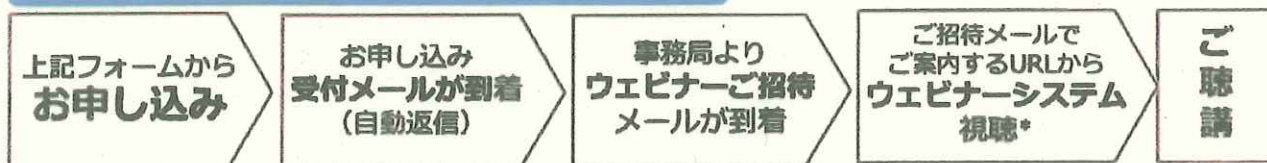
医師主導 医療機器 検索

◆2020年11月19日(木) 18時~20時15分◆ オンラインセミナー
医師主導による医療機器開発・デジタル技術活用に向けたニーズ創出・事業化支援セミナー
(2020年度 第1回)

申込締切 : 2020年11月13日(金曜日) 12:00

- ※1. 定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※2. 複数名ご参加の場合には、お手数ですが人数分個別にご登録ください。
- ※3. 参加希望者の個人情報は、本セミナー・事業に関する運営にのみ使用致します。
- ※4. 本セミナーはオンライン参加のみとなります。視聴には、インターネット接続環境(WIFIもしくは有線LAN)が必須になりますので、予めご了承ください。
- ※5. セミナーの様子の私的な録画、配信はお控えくださいますようお願い致します。
- ※6. 人数多数の場合、医療機器開発・デジタル技術に関心をお持ちの医師、医療機関・医療関連職種、大学・研究機関、製薬企業、ものづくり企業を優先させていただきます。

お申し込みからご聴講までの流れ



11月13日(金)午後以降、
17日(火)中に順次お送りします。

*本セミナーは、株式会社ファシオが配信します。ウェビナーご招待メールからのリンクのみでパソコン・スマートフォンから視聴できます(特にアプリのインストール等の作業は不要です)。詳細及びご留意事項は右記QRコードをご確認ください。



【予告】次回オンラインパネルディスカッションのご案内

「withコロナ時代：ワンストップサービスによる新たな医療の動線」

日時 2020年 12月12日(土) 13時~16時

申込 同様にWebサイト等からお申し込みください。*11月に掲載予定(定員150名)

募集 聴講者の中から、パネルディスカッションへの参加を希望される方を事前募集します(10名程度)。パネラーに質問をしたい方など、ぜひご応募ください(ご自宅や職場からリモートでご参加いただけます)。

プログラム(検討中)

- パネルディスカッションの説明
日本バイオデザイン学会理事 池野文昭
- パネルディスカッション
ファシリテーター
池野文昭
パネラー
日本バイオデザイン学会 八木雅和
富士フィルム株式会社、他

詳細は、11月にWEB・メール等でご案内しますので、今しばらくお待ちください。

本セミナーに関する 窓口

日医総研 医療機器開発支援窓口 (Webサイト) : <http://www.jmamdc.med.or.jp>
お問い合わせメールアドレス : supportdesk@jmamdc.med.or.jp
担当 : 日医総研 吉田 TEL:03-3942-6475